

七高同窓会だより

第 38 号



七高祭（体育祭 平成28年8月）

平成29年 七尾高校同窓会のご案内

日時 9月24日(日) 総会 11時30分より
懇親会 12時30分より

場所 和倉温泉「あへの風」TEL0767-62-3333

申込/問合せ同期の理事・評議員または七尾高校同窓会事務局まで

第23回七高同窓美術会展

会期 9月23日(土)～ 25日(月)

会場 フォーラム七尾（七尾駅前・パトリア4F）

■目次

ご挨拶	2
七尾高校同窓会総会・懇親会	3
地区同窓会活動状況・役員一覧	4
叙勲・七尾高校同窓会役員	12
期別同窓会開催のご報告	13
城山真一氏インタビュー	20
母校は今	21
運営協力金	24
29年度の同窓会開催予定	26



ご挨拶

今春、我母校では大島尚文（高29）新学校長をお迎えして新学期がスタート致しました。ただ昨年までとは高校前の朝の風景がガラリと変わりました。病院橋から汽車通学の七高生に加え、自転車や徒歩の中学生が合流し、右方からは黄色の帽子を被った小学生たちとクロスし、高校の正門前は行き交う子どもたちに溢れた通学風景となっています。

この混雑は高校の南300mの地に七尾中学校が開校した事によります。この中学校は御蔵中学校、朝日中学校、田鶴浜中学校の統合により新設され、一学年170名を超える大規模校となりました。新中学校への通学には遠来地より中学校前まで北鉄能登バス、自転車そして徒歩通学となっていますが、特に御蔵校区からの通学路が七尾高校正門前ルートとなっていることがこの朝の賑やかな通学風景を生み出しています。少子化が進み校舎の老朽化や学習環境の改善のため足掛け7年に渡り統合を推進した一員として、中高連携に向けて七尾高校がさらに求心的な役割を果たすよう願うと



ご挨拶

同窓会会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

3たびのご縁をいただき、この4月に校長として着任いたしました。本校に戻るとともに、再来年には創立120周年を迎える伝統の重みと、進取の精神を持って日々進化し続ける、本校ならではの教育活動の確実な歩みを実感いたします。

過疎化・少子化の進む能登にあっても、後輩生徒諸君は、先輩方が築き上げてこられた「文武両道」「七高精神」の伝統のもと、気概ある七高生として日々の部活動や勉学に励んでいます。

昨年度は、部活動では、陸上、ソフトテニス、ボート、卓球、水泳、少林寺拳法、弁論、美術、放送、SSC（スーパースイエンスクラブ）が全国大会に出場・出品して好成績を上げました。さらに、郷土研究、弁論、美術、SSC、吟詠、将棋が今年度の全国大会出場を決めています。

また、今春の入試では、東大・京大をはじめとする難関10大学に20人

同窓会長 津田 文雄（高20）

ころです。

さて、今年も5月の関西同窓会を皮切りに関東同窓会、中京同窓会が企画され、石川県内では金沢地区合同同窓会、中能登同窓会、羽咋宝達志水地区同窓会などが、地区役員皆さまのご尽力により開催されます。地区同窓会を盛り立てて頂いている皆様に心より感謝を申し上げます。

本年3月には、定年を迎える井下守（高27）校長先生に御願いし、卒業証書授与式後に同窓会入会式を設けていただきました。その際、69回生となる卒業生の皆さんに、先輩諸氏により創られた地区同窓会が全国で11地区に存在し活動している事を伝え、進学、就職後に各地の同窓会に参加し、交流の機会を持つように呼びかけを致しました。

いよいよ二年後には七尾高校創立120周年の節目を迎えます。今年より三浦光雄実行委員長の下で準備を進めて参りますのでご協力を御願い申し上げます。

校 長 大 島 尚 文（高29）

国公立大学に138人が合格しております。中でも、金沢大学医学部医学科に6人の生徒が合格したことは、他者貢献や地域貢献の心を持って学び続ける生徒と、生徒の目線・労を惜しまず指導・支援に当たった教師・保護者の成果の象徴であると喜んでおります。

「スーパースイエンスハイスクール（SSH）事業」においては、この4月、これまでの取組の成果が評価され、文部科学省より、新たに第4期5カ年の指定を受けることができました。また、今年6年目を迎える県の、「いしかわニュースーパースイエンスハイスクール（NSH）事業」（文系フロンティアコース）の取組も充実しています。全校生徒には、これらの取組を軸に、仮想現実ではない体験型の探究活動に積極的に取り組ませ、真の「人間力」育成に努めたいと考えております。なお一層のご指導・鞭撻を賜りますことをお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のご多幸とご活躍を念じ申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。



七尾中学校全景



七尾高校同窓会 地区連絡協議会・総会・懇親会

平成28年度七尾高校同窓会総会・懇親会は、9月25日(日)、七尾市和倉温泉「あえの風」で開催されました。県内外から約300名の同窓生が集い、旧交を温め、母校のさらなる発展を誓いました。

■地区連絡協議会

総会に先立ち、9時30分より、地区連絡協議会がもたれ、各地区代表が集まって、同窓会運営に関する意見交換を行いました。日頃のご苦労や同窓会活動活性化の工夫など、さまざまな意見が出されました。今後ますます地区同窓会の横のつながりを強めていくことが確認されました。



■総会

総会は11時から津田文雄議長(高20)の進行により行われました。冒頭、井下守学校長(高27)より、同窓生の皆様からの温かいご支援への感謝の言葉とともに、母校の活動状況が紹介されました。普通科文系フロンティアコースのロンドン研修、理数科のシンガポール研修の様子に加え、2年生による「のと里山里海」PR活動についてお話されました。

総会では、新年度の事業計画・予算等が審議されました。また、2年後に七尾高校創立120周年を迎えるため、その準備に動き出すことも報告されました。



その後、急逝された山口成俊氏(高26)の後任として、津田文雄氏(高20)の新任同窓会会長就任の提案がなされ、全会一致で承認されました。津田文雄新会長就任に伴い、新議長として前副議長の田中道夫氏(高23)、副議長に多田朗氏(高25)の就任も報告されました。

■懇親会

懇親会は12時30分、内田幸子氏(高32)、林寿嗣氏(高48)の司会者二人による開会宣言により幕を開けました。最初に、盛本芳久石川県議会議員(高25)の尺八に合わせて、山口成俊前同窓会会長他、亡くなられた会員の皆様への黙祷が捧げられました。その後、野球部員と、チャリダーが登場し、同窓生の皆様へのエールが送られました。

はじめに、津田文雄新同窓会会



長から、「母校の発展が能登の発展につながる。今後も母校への支援をしていきたい」とのお話がありました。井下学校長のご挨拶に続いて、来賓として歴代学校長佐々木弘明先生(高5)、三浦光雄先生(高16)、八十田至先生(高20)、山本登紀男先生(高23)や同窓会顧問の佐原吉博氏(高7)、大林重治氏(高13)がご紹介され、代表して、津田文雄新会長と同期でもある八十田至先生よりご祝辞をいただきました。また、10ある各地区同窓会からご出席の皆様のご紹介の後、代表して金沢地区合同同窓会最高顧問杉本勇壽氏(高3)のご発声で乾杯をしました。

その後、叙勲の栄に浴された石島正則氏(高13)・今井勝彦氏(高15)・畠山彦一氏(高16)のご紹介およびご挨拶、公の場でご活躍の同窓生のご紹介がありました。



会の中盤、中西文江氏(高40)による民舞のご披露があり、盛会に華を添えていただきました。

恒例の期別最多参加賞は、18名ものご参加をいただきました高13回生に「七高タオル」などが贈られました。

大盛況の中、会の終盤では、吹奏楽局による創立100周年記念讃歌『未来(あした)』の演奏、そして、同窓生の旗振りと吹奏楽局の演奏で、全員が起立して恒例の七尾高校校歌・平常歌の斉唱をし、会は最高潮に達しました。

最後は、大林重治同窓会顧問(高13)のご挨拶で、同窓会懇親会は幕を閉じました。

平成29年度は、9月24日(日)に、今回と同じく和倉温泉「あえの風」を会場に開催を予定しています。たくさん同窓生の皆様の参加をお待ちしています。

関 東 同 窓 会



関東同窓会 会長 嘉平
木下 (高15)

ご 挨拶

同窓生の皆様、お元氣でご活躍の事とお慶び申し上げます。

また、日頃より同窓会活動に対してご理解とご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。昨年は、設立50回記念大会を終えた翌年なので参加者が減るのではと懸念致しましたが、お蔭様で来賓を含め235名を超え、千代田区市ケ谷「アルカディア私学会館」にて6月25日(土)に盛大に行うことができました。また、総会に高齢にも拘わらず恩師・宮田一男先生(バスケット部顧問)始め、恩師・山下茂先生(野球部顧問)・井下校長並びに中澤教頭・各地区同窓会代表様が御来賓としてご出席され華を添えて頂きました。本当にありがとうございます。

さて、昨年関東同窓会は60周年に向け新たな一歩を踏み出しました。更なる目標に向け、会員のため、母校のため、懐かしい再会、また、新しい出会いやそんな縁を楽しむことで幸せ感の多い同窓会運営を目指したいと思います。

さらに、母校が平成31年(2019年)創立120周年を迎えます。まず、本年度より、関東同窓会として、歴史をもう一度振り返り、検証確認し記念事業にどのような拘われるか、また、何が出来るかと言う事を考えたいと思います。そして、事業を進めるなかにおいても、若い世代の人たちと

のコミュニケーションも大事にしながら進めたいと思いますと共に、多くの人が参加しやすいように活動の輪を広げていけたらと考えております。

加えて、現在、関東同窓会で開催している「繋がる3部会」の活動を紹介いたします。

【ウォーキング部会】年2回(6月・12月)第1土曜日開催。関東周辺の名所旧跡めぐり

【ゴルフ部会(春秋会)】年2回(5月・11月)関東名門コースでゴルフコンペ開催

【大相撲観戦部会】年2回(1月・9月)国技館で観戦ほか朝稽古部屋巡り 等実施しております。是非興味ある方は七尾高校HPをご覧ください。皆様の積極的なお問い合わせをお待ちいたします。

さて、同窓生の皆さん、第52回関東同窓会に参加し、七尾高校で培った人の輪、同じ学び舎を巣立ったことの友情や信頼をベースに親交を温めましょう。6月第4土曜日アルカディア市ケ谷私学会館でお待ちいたします。

ここで、第4代関東同窓会会長石橋徳之助様が昨年11月2日にご逝去されました。石橋様は関東同窓会の草創期より会の運営に御尽力されました。また、開かれた会の有り方の礎を築いて頂きました。先輩に感謝し、先輩を偲びつつ、後輩として更なる会の発展に努力する事をお誓い申し上げます。最後に、御報告いたします。最後に、同窓生各位の益々のご活躍、ご健勝と母校七尾高等学校の発展を祈念いたします。

関東同窓会活動

三谷 学 (高19)



関東同窓会は発足以来52年になります。2年程前に50周年記念冊子の作成を手伝った際年毎の総会内容を整理しま

したが、途切れる事なく続き先輩諸氏の努力に熱い思いを感じました。今でこそ、6時間程度で帰省出来ますが20才前の何も知らない若人が慣れ親しんだ故郷を離れる事の大変さに思いをはせると同窓会の持つ重みが増します。文化・体育を問わず都道府県対抗でも先ず石川更に七尾が入るといつい応援にも力が入ります。活動は総会当日、その為の準備のみならず、3部会、SNSのホームページと多岐に亘りますが、日々のつながりで同窓会であるだけで話も弾みます。自由闊達な議論が出来る場で風通しの良い会です。悩みは他の同窓会同様若年会員不足と会員の高齢化です。新しい取組みも始めてはいますがまだまだ宣伝不足。色々サポートしますのでとにかく会の活動に興味を持つて奮って参加下さい。

今年も元氣に同窓会

北原 博之 (高38)



6月第4土曜日に会おう言葉で別れて早1年。今年も平成28年6月25日土曜日快晴の下アルカディア市ケ谷にて七尾高校関東同窓会が開催されました。私が同窓会に参加するようになってから15年が経ちました。最初は前の関東同窓会会長の石橋徳之助さんにお誘いいただき軽い気持ちで顔を出しましたが会を重ねるごとに顔や名前が分かるようになっていきました。例年200名を超える参加者があり、年代も高校を卒業されたばかりの学生の皆さんから、さまざまな業界の役職者になられているような方旧制中学や女学校を卒業されている方まで幅広く、毎回新しい出

会があります。初めて来られた方も、多感な10代後半を同じ学び舎で過ごしたこと、育った地名が分かっていること、懐かしい言葉で、乾杯が終われば七尾で暮らした話に花が咲き出します。当然二次会に持ち越して各々の1年分を喋りたおす事になりました。ご来賓の先生方も教え子や先生方の同級生との話が尽きません。同窓会には分科会があり私はゴルフと相撲観戦に参加しています。特に朝稽古で力士とちゃんこを食べたり、正月から初場所を生生のガチンコの音が聞こえてくるぶつかり合いを柵席で観戦できるのは感激です。同窓会でのお誘いがなければ、生涯経験することはなかったのではないかなと思っています。分科会以外でも美術館や観劇、コンサートに招待を頂いたりなど盛り沢山です。スポーツクラブで出会うたりと意外と近くに同窓生が住んでいたりと驚くこともあります。同窓会は今まであったことのない先輩後輩の出会いの場でありほんの少しの切欠けで同日の会が終わってからは交流も多くあります。生活や仕事で忙しい毎日を過ごしていると1年はあつという間に過ぎて、次回の同窓会に参加するのが楽しみになっています。6月第4土曜日にまた会おう。



第9回ウォーキング部
平成28年12月4日(日)
明治神宮外苑いちよう並木

関 西 同 窓 会



関西同窓会
会長 大西 良子
(高 9)

ご 挨拶

同窓生の皆様には、お健やかにご活躍のこととお喜び申し上げます。

月日の経つのは早いもので、第34回関西同窓会を初めて京都で開催して、8ヶ月以上になります。(1月20日現在)

京都府及び滋賀県在住合わせて全出席者の32%、新卒の68回生と前年卒の67回生を加えると27%となりました。

先般、中京同窓会に参加させて頂き、初めて見た風景から考えたことがあります。20代のママさん会員が子連れで参加されていたのです。しかも、2才の児が母親の役割(景品渡し)をお手伝いしていたのです。会場の空気を和ませたのは云うまでもありません。

育児に明け暮れている若い方の参加を私達はあきらめてはいませんか。会場内に託児コーナーを設けて、安心・安全を提供するのです。きつと若いママさん達の参加が増えることでしょう。困難なことがいっぱいあることは承知の上です。

委託業者による同窓会が現れていると耳にします。手作り感満載の同窓会が姿を消していくのでしょうか。大そう淋しいことです。なんとかしなくてはいけません。

はいけません。

さて、今年は節目の第35回ですが、大阪市内の大成閣に戻ってきました。例年通り一番乗りで、5月21日(日)の開催です。皆様の御参加を心よりお待ちしております。

中 京 同 窓 会



中京同窓会
会長 松本 晴男
(高 23)

ご 挨拶

同窓生の皆様には、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、中京同窓会は、昨年11月6日(日)に第32回総会・懇親会を開催しました。出席者は七尾中学卒業生から現役大学生に至るまで幅広い年齢層で31名、来賓の方々を加えると40名を超える盛況でした。特に、久しぶりに現役大学生の出席を得たことは喜ばしい限りです。今後とも継続して出席して頂けるよう願っています。懇親会では、思い出話に花を咲かせ、余興、抽選会、校歌・平常歌の斉唱と楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

また、長年の課題であった世話人の確保について、新たに3名の方をお願いできることになりました。本年は、10月29日(日)の総会・懇親会に向けて、世話人一同取り組んでまいりますので、よろしく願います。

金 沢 地 区 合 同 同 窓 会



金沢地区合同同窓会
会長 西 徹夫
(高 18)

ご 挨拶

同窓生の皆様、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

私も金沢地区合同同窓会は、昨年10月28日金沢市内のホテルで「平成28年度七尾中学校・七尾高等学校・七尾高等学校金沢地区合同同窓会」を開催し、100名を超える皆様のご参加をいただき、盛会に終えることができました。厚く御礼を申し上げます。当日は、井下校長から母校の近況について報告をいただき、学舎での学生生活にひととき懐かしさを感じたところです。世代を超えて学生時代の思い出話に花が咲く中、最後には、声高らかに校歌や平常歌を斉唱し、名残惜しむところ、盛会のうちに終了となりました。互いに旧交を温めあい、とても楽しく有意義な機会になったこと大変嬉しく思っております。本年の同窓会もより多くの皆様とお会いできることを楽しみにしております。

中 能 登 同 窓 会

ご 挨拶

昨年五月、設立後九回目の同窓会が、



中能登同窓会
会長 今井 武司
(高 13)

料亭「かめや」で開催されました。

出席者は過去最多に並ぶ百七名、女性は二十六名に増えました。夫婦や親子の参加、最高齢と最年少の期、最多参加者の期に、中能登町商品券を贈呈させて頂いていますが、本年度から新たに初参加の方々(十一名)にも贈呈させて頂きました。参加頂いた皆様に感謝とお礼を申し上げます。

総会の冒頭、三月に急逝されました本部同窓会、山口会長様に黙とうを以て哀悼の誠を捧げた後、中能登町長杉本栄蔵様より祝辞を賜りました。

懇親会に移り、本部同窓会副会長浅井忠夫様からご挨拶を頂き、続いて井下守校長から「スパーサイエンスハイスクール」の取り組みや学校の近況をお話し頂きました。その後、山田省悟県議の発声で乾杯しいよいよ開宴です。

同窓生による出し物は、女性副会長三名による「中能登音頭」で始まり、定番の「やっとなん節」で会場を盛り上げます。世代を超えた交流も名残が尽きない中、肩を組みながら校歌と平常歌を唄い、八十田至顧問の万歳三唱で来年の再会を約束し合いました。

最後に谷内洋介副会長が締めめの挨拶で、来年の十周年に向け、更なる中能登同窓会の発展を誓い閉会となりました。

志賀町同窓会



志賀町同窓会
会 長 一 夫
林 (高 20)

ご挨拶

会長の役をお預かりしてから、5年
余り経ちました。会員各位のご協力の
中で、隔年開催の懇親会、併せて、4
年に1回の地区総会を開催し、誘い合
わせての本部同窓会への参加や野球部
の県大会応援等を通して、会の主目的
である「会員相互の親睦」、「母校の
発展の助長」にも、貢献できているも
のと思っております。

現状、名簿上では志賀町民の1%程
度、約200名の会員が在住されてい
ることとなっております。狭い地域内
でもあり、同窓同志の消息も分かりや
すい環境にあります。日頃、七高同窓
の絆を持つての親近感も自ずと醸成さ
れているものと感じております。ここ
数年、若い年代の有為な同窓各位が、
いろんな場面に率先して参加して頂け
る機会も多く、これからの会の活動や
地域活性化に期待をしております。

輪島市同窓会



輪島市同窓会
会 長 一 桂
小山 (高 15)

ご挨拶

輪島市同窓会の役員会が昨年12月14
日開催されました。「袖振り合うも他
生の縁」と申します。生まれ育った輪
島を離れ、七高に学んだ者同士が一堂
に会することは、深い縁の繋がりを感
じます。私達は、この貴重な縁を大切
に思い、大事にしていきたいと思いま
す。役員会では、小山桂一会長のご挨拶
に始まり、会則の一部改正等を承認
した後、母校益々の発展を祈念して乾
杯!!アツという間にビール瓶や2合徳
利が転がります。なんて能登の人達は
酒好きなんだろう。(役員の皆さんは
別格なのでしょうか?) 盛会裡にお開
きとなりました。

【文責 大下 泰宏(高18)】



輪島市同窓会が行われました

穴水町同窓会



穴水町同窓会
会 長 浩 文
北川 (高 24)

ご挨拶

皆さん、こんにちは。七尾高校穴水
町同窓会の江戸伸一と申します。

昨年の七月三十日に井下校長はじめ
同窓会本部の役員の方々にも参加頂い
て穴水町同窓会総会が開かれ、前任の
盛代表幹事からの引き継ぎで幹事役を
お受け致しました。微力ながら同窓会
の発展に貢献する所存です。総会で決
まった役員は、北川会長はじめ大きく
は変わっていません。

当会での行事は、年一回の総会がメ
インですが町に在住する会員の高齢化
もあり、今後参加者の減少が懸念され
ます。これからはまだ参加経験の無い
会員にも声をかけ、七尾高校穴水町同
窓会を盛り上げていく所存です。

【文責 江戸 伸一(高26)】

羽咋宝達志水地区同窓会



羽咋宝達志水地区同窓会
会 長 博
櫻木 (高 7)

ご挨拶

羽咋・宝達志水地区は総会を4年に
1回、役員会を年1回程度開催してい
ます。役員会では趣味を超えるレベル
の仏像制作や太極拳、旅行、地域活動
など近況報告をしながら、本年の総会
開催に向け準備を始めています。

七高3年間に思いを寄せ当時を語る
推定17歳。時を超え同級生になったよ
うな不思議な一体感と結束(七高同窓
生あるある)。「人は人の中で人になる」
とききますが、同窓会に参加して、意
欲や好奇心を高めていきませんか。卒
業しても、退職しても、ともに心豊か
な「これから」が送れますように。さ
あ、ご一緒に。

【文責 新屋 真奈美(高33)】



能登町・珠洲市同窓会
会 長 利 信
酒屋 (高 26)

能登町・珠洲市同窓会



役員会の様子



恩師山下茂様と野球部一同



交流席



恩師宮田一男様とバスケ部一同

平成 28 年 6 月 25 日 (土)

関
東
同
窓
会地
区
同
窓
会
活
動
状
況

新入会員 (高68) の紹介



古稀のお祝い (高17)



全員集合



校歌・平常歌の斉唱



新入会員 (高68) による自己紹介

平成 28 年 5 月 15 日 (日)

関
西
同
窓
会

能登、「ふるさと物産即売会」



古稀のお祝い (高17)



2年連続参加の高67期生

医療法人社団 理事長 佐原 博之 (高 33 回卒)
和泉会 小児科 池崎 綾子 (高 39 回卒)

さはらファミリークリニック
SAHARA FAMILY CLINIC

〒926-0171 七尾市石崎町タ部 13-1 TEL 0767-62-3765

在宅支援サービスステーション さはら
デイケアセンター ひだまりの樹

社会福祉法人 会長 佐原 吉博 (高 7 回卒)
石龍会 理事長 佐原 博之 (高 33 回卒)
顧問 新田 徹 (高 7 回卒)

特別養護老人ホーム のとじま悠々ホーム

〒926-0223 七尾市能登島半浦町 5 部 6-2 TEL 0767-85-2571

ケアハウス ビハーラの里

〒926-0223 七尾市能登島半浦町 6 部 11-1 TEL 0767-85-2557

のとじまデイサービスセンター

〒926-0211 七尾市能登島向田町ろ部 8-1 TEL 0767-84-0065



お子様と一緒に。微笑ましい光景です。



全員集合

中
京
同
窓
会

平成 28 年 11 月 6 日 (日)



校歌・平常歌の斉唱



新入会員の紹介



心身奮い立つ平常歌の斉唱



会場の様子

金
沢
地
区
合
同
同
窓
会

平成 28 年 10 月 28 日 (金)

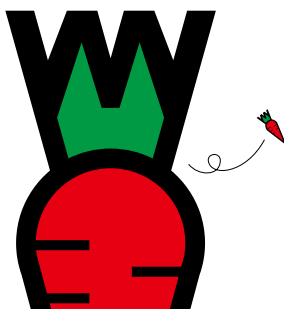


来年の再会を楽しみに万歳三唱です。



校歌の斉唱

ちょっと、前向きな信用金庫です。



のとしん
のと共栄信用金庫



会場は満員御礼と賑やか



来賓祝辞
七尾高校同窓会
副会長 浅井忠夫氏 (高15)



来賓祝辞
中能登町長
杉本栄蔵氏

平成28年5月29日 (日)

中能登同窓会



同窓生による `中能登音頭、で華やかに



学生気分に戻って校歌・平常歌の斉唱



校歌・平常歌の斉唱



3年ぶりの開催に話も弾みます



総会の様子

平成29年3月5日 (日)

輪島市同窓会



校歌・平常歌の斉唱



和気藹々の懇親会



総会の様子

平成28年7月30日 (土)

穴水町同窓会

暮らし新鮮



イキイキ笑顔

<http://www.dontaku.co.jp>

■ 関東同窓会

会 長	木下 嘉平 (高15)	携帯090-3402-2985 E-mail:kinoshita@tokyoron.com	【関東同窓会事務局】 〒136-0071 東京都江東区亀戸1-39-6熊谷ビル3階 税理士法人 英知内 半田 哲也 (高16) ☎03-3638-3481 FAX03-3638-3466 E-mail:handa@eichi-h.com 【名簿管理・事務担当】 多根 隆二 (高29) 携帯080-9210-7299 E-mail:nanako-kanto@yahoo.co.jp
顧 問	谷口 守正 (高2)	三浦 孝明 (高3)	
相 談 役	津田 兵衛 (高3)		
副 会 長	中村 一夫 (中46) 北村 清年 (高21)	寺崎 米嗣 (高14) 竹内 淳一 (高25)	
幹 事 長	三谷 学 (高19)		
副 幹 事 長	榑場 和久 (高18) 津田 栄 (高25)	松本美紀子 (高21) 杉原栄一 (高24)	
会 計 幹 事	半田 哲也 [兼務]	西尾 肇 (高18)	
会 計 監 査	田中 敏雄 (高8)	木下 孝生 (高12)	
●ゴルフ部会長 [春秋会] : 木下孝生 (高12) ●大相撲観戦部会長 : 三谷正行 (高10) ●ウォーキング部会長 : 津田俱宏 (高15)			

■ 関西同窓会

会 長	大西 良子 (高9)	☎06-6444-5676 〒553-0004大阪府大阪市福島区玉川2-3-16-910	【関西同窓会事務局】 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-8-2 北ビル本館4階 太陽法律事務所内 辻口 信良 (高18) ☎06-6361-8888 FAX06-6361-8889
顧 問	山崎 静子 (女32) 大島 弘子 (高4)	藤岡 哲夫 (高4) 高澤 信雄 (高6)	
副 会 長	勘山 悟 (高9) 辻口 信良 (高18)	野村 治雄 (高10) 青野 外秀 (高19)	
幹 事 長	上林正一郎 (高20)	☎072-722-9392	
副 幹 事 長	梶本彌一郎 (高7)	佐原 康望 (高10) 山田 祥子 (高13)	
企画・広報	安井 直美 (高31)		
会 計	甘田 外成 (高13)	三谷 史生 (高17)	
会 計 監 査	近江 隆司 (高14)	中島 幸代 (高21)	

■ 中京同窓会

会 長	松本 晴男 (高23)	【中京同窓会事務局】	
顧 問	坂本 惇 (高8)	〒464-0075 愛知県名古屋市中千種区内山3-10-19 株式会社グリーンランド内	
副 会 長	荒木 郁子 (高14)	高山 博之 (高24) [代表幹事兼務]	
会 計	柴田 弘美 (高26)		
会 計 監 査	倉田美智子 (高13)	坂江 章演 (高29)	
世 話 人	嶺 昌雄 (中36) 八木 哲司 (高22) 志茂絵里歌 (高67)	加賀 康平 (高13) 倉田 健司 (高33) ※役員世話人兼務	佐藤 武男 (高13) 大城あゆみ (高59) 川尻 稔 (高29) 携帯090-2188-0009 E-mail:kawashiri@greenland.ne.jp

■ 金沢地区合同同窓会

会 長	西 徹夫 (高18)	名誉顧問	杉本 勇壽 (高3)
副 会 長	大路 孝之 (高21)	稲葉 良二 (高23)	島崎賢之進 (高25)
事 務 局	※平成29年は【県庁】が同窓会のお世話をいたします		
【県庁】	山本 次作 (高28)	連絡先: 念介重俊 (高39)	石川県土木部監理課 ☎076-225-1712
【県警】	岡部 雅彦 (高33)	連絡先: 越村和彦 (高35)	石川県警察本部交通規制課 ☎076-225-0110(代)
【市役所】	中山 潔 (高30)	連絡先: 木谷圭介 (高56)	金沢市土木局 ☎076-220-2338

■ 中能登同窓会

会 長	今井 武司 (高13)	〒929-1635石川県鹿島郡中能登町高畠10 ☎0767-77-1215
代表顧問	稲葉 健 (中48)	
副 会 長	戸部 信六 (高9)	谷内 洋介 (高15) 太田 光子 (高15) 鈴木 弘子 (高17) 長谷川恵美子 (高18)
代表幹事	遠藤 憲 (高21)	監 事 丹後 誠仁 (高11) 宮本 哲夫 (高12)
事 務 局	島田 博文 (高16)	〒929-1721石川県鹿島郡中能登町井田59-14 ☎0767-76-1471

耳をたてて
広く情報を
集めます

耳をかたむけて
相談に乗ります

商標登録
(高5回卒)
小山 正志
あいゆう 小山経営開発研究所
小山行政書士事務所
石川・南スーダン友好協会

〒929-1105
石川県かほく市
横山リ2-15
TEL(076)285-0828
FAX(076)285-1966

金沢市ではUJIターンの支援をしています！

金沢市公式ホームページ

はたらくサイト



学生・保護者向けに 面接会やセミナー等
就活情報をお届けしています

■ 志賀町同窓会

会 長	林 一夫 (高20)	〒925-0213石川県羽咋郡志賀町館開ソ27 ☎0767-37-1436				
顧 問	石田弥寿雄 (中44)	稲岡 保男 (高19)	青山 源隆 (高20)			
副 会 長	中谷 喜彦 (高16)	上野ますみ (高20)	坂本 衛 (高22)	代表幹事	荒川 仁 (高33)	
幹 事	稲岡 孝幸 (高21)	酒谷 正人 (高26)	板尾 信子 (高27)	前田 郁代 (高30)	牧出 浩美 (高31)	
	作田 利昭 (高32)	盛本 浩志 (高32)	脇本 浩伸 (高37)	四蔵 勇一 (高38)	辻口 郁雄 (高41)	
	福島 朋尚 (高44)	稲岡健太郎 (高48)	裏 貴大 (高57)	古屋 紗弓 (高59)	前田 世界 (高63)	
監 事	山口 繁樹 (高18)	山岸 幸雄 (高22)				
事 務 局	藤田 隆司 (高47)	舟山 慎吾 (高56)	盛本 征臣 (高60)			

■ 輪島市同窓会

会 長	小山 桂一 (高15)	〒928-0001石川県輪島市河井町5-155-11	☎0768-22-5190
副 会 長	大下 泰宏 (高18)	盤若 尚 (高18)	代表幹事 廣江 雄幸 (高23)
幹 事	久保 敬夫 (高14)	今寺 研治 (高19)	坂口 茂 (高27) 松原 完也 (高29) 相神 淳也 (高37)
監 事	今寺 伸子 (高19)	村元 悟 (高24)	
事 務 局	井池 光信 (高26)	〒928-0236石川県輪島市町野町金蔵ワ125	☎0768-32-1320

■ 穴水町同窓会

会 長	北川 浩文 (高24)	〒927-0026石川県鳳珠郡穴水町大町い17 ☎0768-52-3555				
顧問相談役	蔵瀬 助定 (高9)	曾良 昌嗣 (高16)	摩郷 則雄 (高16)	宮下源一郎 (高18)	大中 正司 (高18)	
副 会 長	高木 作之 (高30)	七海 友也 (高35)	代表幹事 江戸 伸一 (高26)			
世 話 人	浜 照美 (高27)	不二井悟史 (高30)	法岡 敬人 (高31)	船本 正美 (高35)		
	木下 浩一 (高37)	松村 正人 (高39)	摩郷 修 (高45)	永田 恵理 (高52)		
会計監査	谷内 和雄 (高18)	新本美恵子 (高13)	会計(事務局)	林 要 (高29)	☎0768-52-0098	

■ 能登町・珠洲市同窓会

会 長	酒屋 利信 (高26)	〒927-0432石川県鳳珠郡能登町宇出津新35	☎0768-62-1524
名誉顧問	篠原 正信 (高2)	太島 慶子 (高4)	顧 問 福池 正人 (高17)
副 会 長	中板 富子 (高24)	隅 幾久子 (高28)	三宅 一宏 (高35)
代表幹事	新田 豊 (高19)		幹 事 野村三恵子 (高20) 端 正 (高21)
監 事	馬場 等 (高24)	青木 星一 (高25)	岡川 立 (高24) 折坂 昭夫 (高40)
事 務 局	大森 喜弘 (高26)	〒927-0433石川県鳳珠郡能登町宇出津△字7-2	☎0768-62-0247

■ 羽咋宝達志水地区同窓会

会 長	櫻木 博 (高7)	〒925-0014石川県羽咋市釜屋町中80-13 ☎0767-22-1820				
顧 問	小幡 秀治 (高8)	副 会 長	中村 真敏 (高18)	赤池 礼子 (高19)	鵜浦 雅志 (高22)	
代表幹事	田村 敏博 (高23)					
幹 事	平場芙美代 (高18) 飯川 能彦 (高25)	浜田 良男 (高21) 佐藤さな江 (高30)	清水 久範 (高21) 新屋真奈美 (高33)	釜谷美智子 (高24)	岡田 規子 (高24)	
監 事	山本まり子 (高21)	安達 清子 (高21)	事 務 局 尾崎真裕美 (高31)			

作品募集

第23回七高同窓

美術会展に出品しよう!!

会期 9月23日(土) ~

25日(月)

会場 フォーラム七尾

(パトリア4F)

主催 七尾高校同窓美術会

共催 七尾高校同窓会

募集部門 絵画・工芸・

書・写真

昨年の第22回展には74点
(一般52点、在校生22点)
が出品され、3日間で
476人以上のご参観をい
ただき誠にありがとうございました。

第20回記念展を機に、在
校生の美術部・書道部等の
出品の急増に感謝するとと
もに、一般の皆様の方の数
のご出品をお待ちしており
ますので奮ってご参加くださ
い。

会長 木本 峰生(高6)

問合せ

☎0767-53-3155
今井 覚(高17)まで

ホテル 海望

国際観光ホテル整備法登録旅館(登録第1005号)
〒926-0175 石川県七尾市和倉町和歌崎部12-3

☎0767-62-1515

Since1971

株式会社 能登経営センター

★損害保険/生命保険

★給与計算/記帳サービス

Tel(0767)52-6574 七尾市府中町

祝 叙 勲

叙勲を心よりお祝い申し上げますとともに今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

平成29年11月3日付
瑞宝双光章

故 奥 山 健 (高3) 千葉県

平成27年11月3日付
瑞宝单光章

近 江 隆 司 (高14) 大阪府

平成28年4月9日付
瑞宝双光章

横 山 新 (高16) 能美郡

平成28年4月28日付
藍綬褒章

岩 田 武 雄 (高18) 七尾市

旭日双光章

永 江 典 之 (高14) 七尾市

瑞宝双光章

小 幡 秀 治 (高8) 羽咋市

瑞宝单光章

弘 崎 爾 生 (高22) 金沢市

平成28年11月2日付
緑綬褒章

大 江 恭 子 (女32) 輪島市

平成28年11月3日付
旭日单光章

清 水 紀 良 (高11) 金沢市

瑞宝小綬章

岡 山 生 八 (高11) 金沢市

瑞宝双光章

橋 元 彦 (高10) 七尾市

瑞宝重光章

伊 豆 亮 衛 (高17) 東京都
守 友 宗 次 (中44) 七尾市
※同期、知人で叙勲の栄に浴された方を
ご存知でしたら、ご紹介ください。

平成29年 七尾高等学校同窓会役員

■顧問	大場 悟 (高4)	春成 泰 (高5)	新城 久代 (高5)	木本 峰生 (高6)	大井 則子 (高6)	久保美津子 (高7)	横山 文男 (高8)	宮本 博子 (高8)	中田 博子 (高9)	島橋 綾子 (高9)	守友 章 (高10)	直木 慶子 (高10)	西村 邦夫 (高11)	元橋 範子 (高11)	坂井 輝夫 (高12)	高田久美子 (高12)	今村七郎 (高13)	小林智恵子 (高13)	濱 暉元 (高14)	西村由紀子 (高14)	浅井 忠夫 (高15)	太田 光子 (高15)	古川 久次 (高16)	桶成 好江 (高16)	大岩 為一 (高17)	坂野 葉子 (高17)	橋屋 愈子 (高18)	國分 栄二 (高18)	浅野 典子 (高19)	森山 古男 (高20)	八島 厚子 (高20)	東条 厚子 (高21)	濱中 利博 (高21)	伊藤 敏秀 (高22)	小間 敏秀 (高22)	登美 鈴恵 (高22)	田治 吉彦 (高23)	若林 高明 (高24)	勝木 高平 (高24)	中川 秀平 (高25)	熊谷 京子 (高25)	丹保 甚逸 (高26)	塩村美保子 (高26)	西村 正悦 (高27)	今井 正悦 (高27)	岡部 孝博 (高28)
■顧問	圓山 義一 (中38)	飯田 桂一 (中40)	佐原 重治 (高13)	山本みゐる (女31)	■会長	津田 文雄 (高20)	■名誉会長	大島 尚文 (高29)	■副会長	横山 文男 (高8)	浅井 忠夫 (高15)	大岩 為一 (高17)	魚岸志乃富 (高23)	小川 幸彦 (高26)	久保 聡 (高27)	内田 幸子 (高32)	佐原 博之 (高33)	前山 英規 (高39)	高橋 正浩 (高45)	■議長	田中 道夫 (高23)	■副議長	多田 朗 (高25)	■監事	今村 七郎 (高13)	西村由紀子 (高14)	所司 久雄 (高20)	■理事	橋本 佐輔 (中40)	古川 正弘 (中42)	鷹合 敏範 (中43)	守友 宗次 (中44)	田中 三郎 (中46)	後藤 由雄 (中47)	稲葉 健 (中48)	森本 静 (女15)	垣内 君子 (女22)	橋本 外美 (女28)	半浦 和恵 (女31)	村守 絹子 (高1)	木下 成一 (高2)	長澤 秀子 (高2)	前川 貞夫 (高3)	桜井 洋子 (高3)	寺岡 順治 (高4)	
■顧問	小山 順子 (高28)	横山 忠篤 (高29)	清水 剛 (高30)	鰐目 克彦 (高30)	山内 満彦 (高31)	滝野 直子 (高31)	長田 浩信 (高32)	竹下 喜子 (高32)	木下 義隆 (高33)	道下 雅美 (高33)	横山 弘子 (高34)	池田 正人 (高34)	上谷 弘子 (高35)	山崎 香織 (高35)	茶谷 義隆 (高36)	浦上 智美 (高36)	浅野 恵三 (高37)	窪 幸子 (高37)	青木 信幸 (高38)	沢井 有里 (高38)	池崎 綾子 (高39)	政浦 芳典 (高40)	岡島 佳子 (高40)	津田 晃 (高41)	田畑 瑞穂 (高41)	一瀬 久芳 (高42)	大家 奈美子 (高42)	森山 奈美 (高43)	■評議員	坂井 淳 (中40)	年代 重雄 (中43)	大窪 英治 (中44)	長峰 和人 (中46)	戸潤 秋代 (中47)	真館 静代 (女25)	小山満智子 (女28)	原 春枝 (女30)	野村幸治郎 (高2)	杉藤 茂 (高3)	木下 俊政 (高4)	佐野 修造 (高5)	堀岡 啓吾 (高7)	初道 政子 (高8)	佐藤 一郎 (高10)		
■事務局	姥浦 昭二 (高11)	哲男 (高12)	敏幸 (高13)	秀実 (高14)	正嗣 (高15)	橋本 秀和 (高15)	大星 正嗣 (高16)	原 新一 (高17)	山本 益夫 (高18)	福井 清久 (高19)	竹田 徹 (高20)	菅野 広土 (高21)	脇坂 道夫 (高23)	田中 雅子 (高24)	多田 正弘 (高25)	坂井 良彦 (高27)	坂本 博史 (高28)	久保 明義 (高29)	中山 修 (高30)	宮下 修 (高31)	大谷しず香 (高32)	松井 敏史 (高33)	杉本 欣一 (高35)	種谷 多聞 (高36)	在澤 宏幸 (高38)	小川 裕一 (高39)	木村 静夫 (高40)	伊藤 健一 (高41)	澤井 隆行 (高42)	伊藤 圭太 (高43)	芝垣 充 (高44)	村田 充 (高45)	高橋 正浩 (高45)	■事務局	副校長 大西 誠 (高33)	教頭 中澤 賢 (高34)	事務局長 (高32)	坂野 正明 (高32)	藤澤 恒 (高41)	山本 幸平 (高41)	濱岡 駿一 (高60)	谷内真喜子 (高61)	(平成29年4月現在)			

ご寄贈 (平成28年4月～29年3月)

米村 晋 (高8)	自著『無窮花と海峡』(能登印刷出版部)
高沢 紀子 (高12)	自著『蠟梅』(角川学芸出版)
高14期一同	小西史彦 (高14) 著『マレーシアの大富豪の教え』(ダイヤモンド社) 18冊
今井 覚 (高17)	自著『続・幻想』(石川印刷株式会社)
辻口 信良 (高18)	自著『平和学としてのスポーツ法入門: 平和を愛する人が2020年までに必読の一冊』(民事法研究会)
三井 修 (高19)	自著『汽水域』(ながらみ書房)
杉野 孝 (高39)	『ブリタニカ国際大百科事典 全30巻』(TBSブリタニカ)
杉野 孝	『現代人の教養 全12巻』(TBSブリタニカ)
高27期有志	プロジェクターおよび寄付金



高14期一同より贈呈



高27期有志より贈呈

期別同窓会開催のご報告

【中40期】

随想

橋本 佐輔

私が生まれたのは一九二五年。色々の時代を体験した。戦中は軍事教練に、戦後は民主主義にと思ひもしなかった日々であった。親は子に食べさせるため、どれだけ自己犠牲があつたか。現在、食糧難の時代など思ひ出したくもない。幸いなことに、私の友人で戦死者はいない。終戦がもつと遅れていたらと思うと感無量である。現在の平和を誰が想像しただろうか。有り難いと思う。

終戦をはさんで私は東京で学生生活を送った。夏休みが終わって、トランク一杯の白米を持って行き、下宿の小母さんの喜んだ顔が今でも思ひ出される。親になって初めて親の気持ちがかかる。もつと早く感謝の気持ちになつたこと、申し訳ない。

【中44期】
最終回の報告

大窪 英治

我々七中44回生は入学年に大東亜戦争が勃発となり、敗色濃く20年に繰り上げ卒業となりました。戦後の混乱期のせいか現存同窓生

は4分の1となりました。数え年で米寿同窓会を一昨年開催したところ参加者13名でした。昨年守友氏より同窓諸氏に打ち切りのお知らせが各位になされました。加えてこの度は、七尾中学が新設されるにつけ、平常歌に明け暮れた我々の七中は遥か彼方に往事茫々といわざるをえません。時代の推移とは斯くなるものかとも述懐させられました。今回をもつて最終回の報告とさせていただきます。



中44期

【中45・46期】

過去の同窓会の思い出から

私達の期は、太平洋戦争と共に入学し敗戦を体験した唯一の学年として卒業しました。

一番印象に残るのは、昭和19年

の9月安宅の寺に泊まって一ヶ月間海軍小松基地での建設作業をした事、11月から津向のセメント工場で強制連行された人たちと一緒に働き、10月の暴動を街で見た事です。私達より小さい体で皮膚病のままだ働いていましたが今もその補償で争われています。当然だと思ひます。

七尾湾には満州から大豆を積んできた大きな貨物船、巡洋艦、潜水艦、飛行艇等数えきれない位入っていました。

又一年先輩の卒業式には、「海行かば」を歌い当時でも違和感を覚えました。

米寿を前にして私達の期の同窓会は消えましたが昭和23年から20回位の会で話し合われた中から選び後世に残したい年を記しました。
〔田中三郎・谷為之・長峰和人〕

【高3・併中1期】

平成28年6月22日(水)

和倉温泉「日本の宿のと楽」

中能登町面授会

星場 與一

新町、中能登町が誕生した平成17年から続けてきた同期会は、80歳(傘寿)を契機に、会名を『中能登町面授会』と名付け、今回は11名が集いました。

いつも皆出席だった、前川氏、横山氏の姿が見えず一抹の淋しさ



高3・併中1期

を感じましたが、過つての旧鹿島郡(田鶴浜町)の杉藤茂氏(同窓会評議員)がご一緒頂き12回目を楽しましました。平均寿命を超えた同志の集いは次の賀寿年に向かつて持ち続けたい。

各位の健やかな日々を念じつつ、今年も定例の6月が待ち遠しい。

【高6期】

尾澤清量氏の文部科学大臣賞を祝う

木本 峰生

私たち『華六会』の会長、尾澤清量氏が、昨年12月2日文部科学省において、平成28年度地域文化功労者文部科学大臣賞を受賞された。これは石川県歌人協会会長を永くつとめてきた功績によるものである。

華六会はたまたま12月22日に、市内の料亭和よしで29年の「大相撲5月場所観戦」の準備会を20数人で行つており、この吉報で一気に盛り上がり、祝杯をあげることができ一石二鳥だった。



尾澤清量氏 表彰式にて

【高7期】

平成28年5月20日(金)

和倉温泉「日本の宿のと楽」

傘寿記念同窓会

大井 悦夫

傘寿記念の同窓会は、57名の参加のもとに過去の還暦、古稀、喜寿、等の同窓会に続いて今回も恩師の宮田一男先生にもご臨席いただき、その元気なお姿に我々の方が元気を戴いた事です。



佐原吉博君の歓迎の挨拶にはじまり各自の近況報告、各同窓会の折に発行していた記念誌写真集等の回覧により懐かしい話題で盛り上がる。学校から借りてきた応援団旗を手に有志ある指揮の下で校歌や応援歌の合唱に、より一層盛り上がった。その後のカラオケ二次会等々深夜までのハッスルで、年齢を忘れての貴重な時間を過ごしました。

今後は各地での折に触れたミニ同窓会開催を約し有意義な傘寿同窓会を終える事ができました。

【ご報告】
大 橋 覚 君
平成28年度七尾市文化賞受賞
地元の有志相集い祝賀食事会開催す

【高8期】
『無窮華と海峡』 米村晋著
満を持して上梓

堀岡 啓吾

米村晋氏は、長らく「時代」をテーマに小説を書くかと思っていた。構想からおよそ二十年、満を持しての上梓となった。

本作品は、「日韓併合」から現在までの有余年間に亘る、日朝の歴史を背景にして、日本の植民地的支配と、これに対する朝鮮民族の独立運動とを主眼としてえがいている。また欧米列強の侵略主義に対抗するアジア諸国の抵抗と闘いの歴史を詳らかにしています。

実父、田保橋 潔（たばはし きよし）は東京帝大を卒業後、京城帝大に赴任、外交史を専門に研究し多くの著書と論文集を残した。現在の韓国の首都ソウルに生まれた晋は、「戦争の歴史を書く」ことを柱に父の遺志を書き継ぐと決意した。

歴史的事実とフィクション



【高10期】
平成28年4月20日（水）
七尾市多根町「山びこ荘」
そば打ち懇親会
橋元 道彦

『ビックリ・ボン』な同窓会
同窓会にも数々あるが
こんな開催見たことない



がみごとに融合して壮大なストーリーになっている。

ホテルでもなく旅館でもない
ふるさと味の民宿でもない
健康・長生き ねらいは深く
年金助ける超安会費
幹事の主に感謝・感謝

教職あがりの自分には自身の同窓生や教え子達との同窓会など沢山経験してきたが、この度の『山びこ荘』開催には『ビックリボン』や、青少年の健全育成を目的に設けられている少年自然の家？らしきところにお酒好きの超としより達同窓会が開催されることはまことに奇想天外な発想であり滑稽至極と誰もが思うだろう。ところが終わってみれば全くの大違い。一泊二日の小さな小さな同窓会だったにもかかわらず、会全体が盛り上がり、終始愉快で和やかな雰囲気漂わせていたのである。

はじめの不安はこうだった。
青少年の集団研修所だからさ
風呂はあるけど浴衣はない
そば打ち体験と
グランドゴルフじゃねえ
刺身や酒は期待できねえし：
一泊二日三食付きを
どう過ごそうか：
ところがその実は

初日の集合午前10時。無料送迎バスが七尾までお迎え済み（こいつは嬉しいっ!!互いに「おはようっ!」も軽やか、さわやか）一



服してからそば打ち体験。男も女もマイエプロン照れくさがるのは僕だけか?どこかみんなは楽しそう。なかにはそば打ち名人もいる。共通点は皆さん手よりも口上手。おにぎり付きの自分蕎麦は、ほころび顔の昼食会。
午後は湖のほとりでグランドゴルフ。驚いたのはグランドゴルフや本格ゴルフの多いことスタイル良いしマイクラブ所持者には感服。
さて期待の夕食晩餐会。驚き桃の木山椒の木!思っていたのと大違い。刺身の大盛り御酒、魚沢山。その上特製外国産ビールに原酒の大瓶（酒屋さんの差し入れか）自然の家での夕食会に何でこんなに豊かな御膳。みんなみんな食しない前から大はしゃぎ。後は語らなくともわかるだろう。
昨年10月に10回生超大型喜寿同窓会を東京で敢行。その余韻で超小型20人のそば打ち同窓会参加者達は80の傘寿の会まで健康で長生きを約束して眠りについたのだ。

平成 28 年 11 月 24 日 (木)

25 日 (金)

大阪府箕面市「箕面の大滝」

紅葉狩りバス旅行

稲邑 清也

77 歳になってなぜイソイソと出かけるのか、自問自答しての旅でした。

一日目の午後大滝に向かうバスの中で、その先にある勝尾寺へ行くのか決めることになりました。「この寺は勝運の寺で、高校野球はじめプロスポーツの選手やファンが詰め掛ける寺で、更に金儲けの人まで来るらしい。」とかワイワイ言っでは、行く先を決める気楽な旅でしたが、しかしそこには

バスの駐車場がなく通り過ぎてしまいました。当の大滝には花見に負けない人出でごったがえしていました。

所で、一番楽しかったのは、二日目最後の見学場所、京都の醍醐寺でした。秀吉が栄華を誇った時代の寺で、家康の東照宮以上のすばらしい庭園と仏像を目の当たりにしました。その時私は福井の寺の坊主をしている同級生と連れ立って歩きながら、「無常観」の話をしていました。ふと私は、大学院生の時に外国から来訪したVIPの接待に当たってこの寺に来たことも思い出したりしました。

前日の宿泊先は日本一高層のあべのハルカスで、棟方志功展の美術館に入ったり、またホテルの同室では図らずも大学時代同じ下宿をしていた友人と泊まり、年齢相応に健康や病気の話に終始しながら秋の夜長を過ごしたりもしました。

末尾に今回の旅行のお世話をし下さった方々に、地元ながら参加したことに満足感一杯であったことをお伝えしてペンを置きます。



【高11期】

平成 28 年 6 月 29 日 (水)

柴山温泉「ホテル翠湖」

田方 英行

参加者 56 名 (偶偶男女共に 28 名) 全員で物故者へ黙祷を捧げ、校歌斉唱の後開宴、卒業から 57 年目の日々を振り返り歓談し再会を約束して散会した。



【高13期】

「寄るまい会」祝二十三周年

新会長決まる。

平成 7 年からの、夜舞会の別名もあつたが、今回無事二十三回の節目を迎えた。全国の仲間へ「二月一金」が合い言葉。ロングヒット。

【日時】平成二十九年二月三日 (金) 旧暦節分、明日は新年元旦。ホテル海望

【初参加】井田十吾 (関東七尾の会)・町田幸子



□出席者二十一名

畠山和子・古田敏子・森谷清子・町田幸子・浅瀬英和・井田十吾・橋本勇剛・堀岡敏幸・山元広隆・今村七郎・有江武・藤沢勝・外谷與生・原栄一・永井進・石島正則・大橋雅広・甘田外成・西島樹雄・今井武司・中浜耕平
高山・小林チ・大林・直江 欠。
直前集団風邪か。

□ひと言

浅瀬：大橋検診希望。橋本：迎えを撃退。藤沢：僧歴五十年。堀岡：ABCだよ。山元：しいの木公園完成。今村：皮ジャン時代。有江：春から歩くぞ。外谷：真向健康だ。原：総湯友の会長。永井：画伯の域に。石島：動いて喋



れや。大橋：全員診るぞ。甘田：歳の数ゴルフ家。西島：カメラと町会だ。今井：鹿島を任せ。畠山：歌唱で若さを。古田：明るさが健康よ。森谷：マッコウで健康。

■寄るまい会…【新会長】今村七郎就任(本部理事)【事務局長】堀岡敏幸(本部評議員)

■喜寿同窓会…二年後。平成三十一年九月二十七日創立記念日前日「実行委員長」外谷與生(財務) 原栄一

■訃報 さよなら、久保義隆君。



【高14期】 ペナンへの旅

濱 暉元



後述 許されて
させて頂く、尽く
して尽くし切る
文責こうへい

八月三十日。元応援団。冷静で静かに物言う姿に同窓生は格段の信頼をおく。三人の仲間が自宅帰還を迎えた。右肩時代、社を隆盛させる。ご冥福を祈る。大林の弔辞に涙した。

昨年12月5日～6日、七尾地区から9名関東地区から7名の同級生16名で、ペナン在住の小西さん宅へ訪問しました。天候も良く日中の気温が25℃と暖かい陽気で楽しく二日間を過ごしました。小西ご夫妻と私共一行は七尾高校卒業

「NHK、テレビ東京などで話題の七高出身者とは、誰でしょう？」

西村 由紀子

今後同級生の絆を大切にしながら、次回の再会を固く約束して帰路にきました。

その人は、この四月、ダイヤモンド社から出版された『マレーシア大富豪の教え』の著者、小西史彦氏（高14期生）です。『お金』も「コネ」も「才能」もない青年は、なぜ、わずか24歳で日本を飛び出し、アジア有数の「ミリオネア」になったのか？（本の帯より）。無一文の彼が、一大企業グループを築き上げ、貴族の称号も得た大富豪になったのです。

【高15期】

平成28年11月15日（火）

庭園を眺めながらの昼食会

浅井 忠夫



本書には、普通の人が体験しえない無数の経験の中で学んだ25の教訓が書かれていて、特に若い人に、これをヒントに、「遅く、充実した人生を送ってほしい」という願いが込められています。すべて実話なので、迫力があり、奮闘する姿に感動しました。

金沢在住の15回同期が中心に辻家庭園で昼食会を開いた。金沢周辺には約50名がいるが、今回の出席は約半数。古稀同窓会の次は5年後、75才に又、全員に声掛けする同窓会の予定。集まったメンバーは皆5年も待てない者ばかり



【高17期】

平成28年11月13日（日）

神戸大学東京六甲クラブ（東京丸の内）

伊豆亮衛君 瑞宝重光章受章のお祝い
第13回七尾高校関東同期会・古希の会
13年間、毎年開催してきた同期



だった。70を越えると、料理はそんなに要らない。アルコールもあり要らない。同級生に会って一言二言会話を交わし元気でいられることを喜び合い、足元の明るい間にさあっと別れる。

会は、今年、目出度い「古希」を迎えました。また、同期生の伊豆亮衛君が検察官功労で秋の叙勲を受章し、二重のお祝いで盛り上がった会になりました。伊豆君は、午前中、七尾市の実家での行事を終え、同期会に駆けて貰う忙しい一日でしたが、皆で受章を祝うことが出来ました。

会場は、東京・有楽町駅の至近で皇居のお濠前の帝国劇場ビル内です。今年は、大安吉日の好日とも重なり、遠路から、金沢市の栗津（赤地）さん、新潟市の池田（奥田）さん、関西同期会から丹後さん平岡さん藤重さんを含み総数33名が参加しました。



第3回七尾高校第17期生 関西地区同窓会

平成29年2月18日(土)、今回も大阪ヒルトンプラザイーストB2Fの「たちばな」にて第3回同窓会を開きました。

懇親会では、懐かしい再会と共に70才の感想や体調・健康法等の話題が進みました。余興は「鶴亀」の謡い(武元・大湯さん)、「クラリネット」の演奏(清水さん)や「蝶ネクタイ」の輩までと賑やかに進みました。また、公立能登総合病院等で外科医師として活躍されていた木原鴻洋さんの訃報が有りました。締めは全員で「校歌」を歌い、二次会は、恒例のカラオケでした。

来年は、11月12日(日)開催予定です。再会を楽しみにしています。(世話人一同：武元和巳、堂口真喜夫、三谷史生、三宅広人、河島光子)

東京から大林雄三さんが初参加、武元和巳さんと堂口真喜夫さんが昨年に続いている参加、そして七尾からは坂野葉子さんが初参加して下さいました。皆さん、遠いところをようこそお出で下さいました。篤くお礼を申し上げます。

そして地元関西からは金子(稲岡)幸子さん、塩澤(竹田)久美子さん、高田(西平)園子さん、富田(南)蓉子さん、久保伸一さん、丹後弘司さん、永田良昭さん、平岡敏雄さん、満淵雅晴さん、三谷(青木)史生さんが参加して下さいました。筆者を含めて総勢15名が揃いました。皆さんどうも有難うございました。

「たちばな」での会食後一旦散開したのですが、時間のある方々が大阪駅前第一ビルのバブ(三谷さんの馴染み?)でまた話に花を咲かせました。そこで出たのが「はっちゃんこ」!!(アホとか馬鹿とか、能登弁のだらを意味する大手町界隈、御祓川沿いの市内中心部で使われている言葉だそうです)、皆さん知ってましたか? 筆者は下田舎の大泊村でしたので生まれて初めて聞きました。高校時代でも聞いたことがなかったです。素行、女癖、成績の悪さから「はっちゃんこ」と面罵されても仕方のない生徒だったと思うのですが。(陰で言われてたりして!) 仕上げは阪急梅田の12F台湾の小籠包の名店「県泰豊」で美味しい

小籠包、シュウマイ、麺で舌鼓を打ちました。

この歳ですから誰も無病息災と言うわけにはゆきませんで、

『同窓会 食後は薬の説明会』

『良い医者を 待合室で教えられ』

『恋かなと 思っていたら不整脈』

『飲み代が 酒から薬に変わる年』

といった川柳が切ない程身につまされて笑える今日この頃です。それでも懐かしい旧友・級友、青春の我が心のマドンナに再会したい

一心で出で来るのです。今回色々な事情で参加出来なかった方、次回是非どうぞお出で下さい。参加出来ずともせめて返信葉書で近況をお知らせ下さい。返信無し音沙汰無しでは心配になりますので、どうぞお願い致します。

次回(第4回目)の日時、場所はこれから世話人の間で検討して参ります。京都で、の声も上がったおりでしたが決定次第、なるべく早いうちにお知らせ致します。なお、今年の17期生関西地区同窓会は11月12日(日曜)11時30分から日比谷帝劇の地下2階、神戸大学東京六甲クラブにて、です。ご参加できる方は是非どうぞ。東西交流がもっと活発になれば楽しいと思います。東京の幹事さんからの詳細事項のお知らせがあり次第、関西地区の皆様にもお知らせ致します。

(世話人一同：三谷史生、平岡敏雄、金子幸子 文責：藤重良英)

【高22期】

平成29年3月12日(日)第22回卒業生の同窓会が開かれました。卒業47年、286名の卒業生のうち103名の参加で人数だけをとっても大成功でした。司会も簡単に挨拶も簡単に、ゲームなどナシ。《徹底的に歓談タイムを長く》のスケジュールです。もうもう時の経つのがこんなにも早いのかというくらいの速さで時が経ち、気が付けば最後のコーヒーが運ばれていました。

1年前男女13名が温泉に行ったのがきっかけで、65歳の節目に同窓会をしようじゃないか「今しないではいつする!」と盛り上がりました。たくさんの方に集まって頂くため、場所は金沢で決定(遠い人も新幹線で来れる・泊まる人も安いホテルがある・能登からも出て来やすい・実家へ帰りたい人も帰れる)。時間はお昼にする(参加しやすいし費用も安くできる)。

それからしたこと



は、駅の近くのホテル数軒に打診をし、日航ホテルに決定。まず数人で手分けして名簿を見ながら電話をかける(120人の参加の返事をもらった時点で電話は終了)。数か月後に往復はがき発送。返信の中の「近況報告」欄を抜粋して冊子制作。持ち帰ってもらう名簿、校歌応援歌入りCDや「オリジナルポチ袋」制作。

迎えた当日。楽しかったー！の一言です。大大大成功でした！皆さんには当時の写真入りの大きな名札を首からぶら下げてもらったので、すぐ誰かがわかり話が弾んだようです。会場を自由に動きまくりしゃべりまくり写真撮りまくり…とにかく楽しかったです。お料理はほとんど減っていません。それを見た私はとても嬉しかったです。

数日経ってもその日の余韻が残っており、電話をし合ったりランチをしたりという話を耳にしました。次の同窓会はいつ？たぶん3年後かもしれません。そんな予感がします。

(文責 橋本 洋子)

【高27期】

平成28年10月8日(土)

ANAクラウンプラザホテル金沢

『還暦同窓会(童心に還って語り合う夕べ)』開催

谷 博善

これまで七尾、和倉温泉を会場として開催されてきた7回の同窓会を、今回は北陸新幹線開業1年半を経過した金沢で開催。これまで参加できなかった遠来の同級生も、北は岩手、南はインドネシア、西は上海、東は東京から男女91名が集結。胸には卒業アルバムの写真入り名札を付け、襟元には還暦を祝い朱色地に校章と七尾を

イメージした水と花を染め抜いた『加賀友禅手拭い(毎田健治作)』を掛け、予定の参加者が全員揃った。

恩師川畑松晴先生の臨席、ビデオレターで安田俊彦先生、メッセージで山本みのる先生の参加を頂き、盛大に開催された。

駒井清暢君、多田恵子さんご両人の名司会のもと、冒頭、物故者11名(恩師1名、同級生10名)に対する黙祷を捧げた後、主催者側を代表し久保聡君より挨拶があり、引き続き、寄付者18名を加えた計109名による還暦記念として、母校に対し教育機器一式の目録が、同級生で現校長の井下守君に贈呈された。

この後アトラクションとして、目出度い席に唄われる小唄「七福神」を柿島嘉美幹事の三味線リードのもと幹事・有志9名により披露、驚きと笑いの声が漏れ、会場が一気に和んだ。

川畑松晴先生による乾杯のご発声の後、歓談、参加者全員からの近況報告があった。中には海外で頑張っている者、来年3月で教員定年を迎える者、既に現役を終え婆専念で幸せそうな表情を浮かべる者等々があり、卒業後42年の歳月の大きさが感じられた。

宴も盛り上がったところで、『校歌、平常歌』の斉唱。テーマであった童心に還って腹の底からの歌声の迫力に感動し、満足し、明日へ



高27期

の活力に繋がったように思われる者も数多く見受けられた。中締めは本会開催に当たり、名簿の整理はじめ会の開催に尽力してくれた池崎正典君と、会の運営に向けリーダーシップを発揮してくれ加えて小唄指導までしてくれ

た柿島嘉美さんのご両人から中締めの挨拶があり、次回の再会を楽しみに散会となった。尽きない話の延長戦を決め込んで、雨の片町ほかに多くが繰り出した。



高65期

【高65期】

平成28年12月29日(木)
和倉温泉「ホテル海望」

初めての同窓会



平成28年11月26日に「第6回群馬県在住の七尾高校同窓会」を開

【群馬県同窓会】

高校を卒業してから4年。それから会っていない人達も多く、限られた時間だけでは語りきれなかったという方が大勢いたかと思ひます。中には高校時代から想いを寄せていた方にアプローチをする人や、高校時代に元恋人関係であった人達が急接近するなど、同窓会で起きた出来事はここに載らないほど起きました。また恩師の方にも足を運んでいただき、私たちはとても有意義な時間を過ごすことができました。また機会があれば同窓会を開催したいと思ひます。本当にありがとうございます。

催しました。今回は2年前に世界遺産（近代産業部門）に登録された富岡製糸場を訪れました。中学の教科書にも載っていた日本髪の子女の錦絵を思い出す方も多いいと思ひますが、八幡製鐵所、横須賀造船所とともに日本の近代化の礎となった施設です。建物の機能美、操業当時の逸話をガイドさんから伺うことによつて「世界遺産」としての認識を新たにしました。平成29年の秋には富岡製糸場が舞台となった「紅い襷」という映画が公開される予定です。

社会科見学のあとは富岡市内の老舗料亭で素晴らしい和風庭園を眺めながら歓談しました。話題の中心は故郷のこと。身内の冠婚葬祭で能登に帰つたこと、「ツール・ド・能登」に参加し故郷を満喫したこと、七尾高校同窓会の後援をもらつて絵画・書道展「洋子AK美展」を開催したこと、能登出身の大相撲力士のこと等々・・・会の閉めは「さくら」と「校歌」の合唱で気分はすっかり18歳になりました。

毎回楽しみにしているという先輩の言葉を励みに次回も企画したいと考えています。近県の方も大歓迎です。

事務担当&自称「群馬観光大使」
新井洋子（高21）

【七尾・中能登地区 3040会】

七尾高等学校同窓会

副会長 佐原 博之
（高33）

平成28年6月24日（金）、能登食祭市場のフィッシュ&チップスにおいて「七尾高校同窓会七尾・中能登地区3040会」を開催しました。この会は七尾市・中能登町在住の、七尾高校の卒業期が30回（昭和49年）～平成9年卒）を対象としたものです。昨年急逝された山口成俊前会長が、この地域で社会人として現役でバリバリやっている世代の方々にもっと同窓会に参加して欲しいとおっしゃったのがきっかけで企画することになりました。新しい取り組みにも関わらず、当日は95名の方に参加していただき、会場は一杯になりました。学年ごとの自己紹介では、ああこの人も同窓生だったんだと、改めて七尾高校の人材の豊富さを感じました。世代を超えた同窓生の交流を通じて、この地域がますます元気になればと思ひます。



平成29年 期別同窓会開催のご案内

期	開催日	会場	幹事および連絡先
高17期	平成29年9月24日（日） 午後6:30～	石川県七尾市 和倉温泉「ホテルのと楽」	大岩 為一 ※詳細は後ほど
	平成29年11月12日（日） 午前11:30～	東京都有楽町帝国劇場ビル地下 2階 神戸大学東京六甲クラブ	武元和巳・堂口真喜夫・三谷史生・三宅広人・河島光子
高33期	平成29年8月12日（土） 午後6時～	石川県七尾市 和倉温泉「あえの風」	松井 敏史 ※詳細は後ほど
高38期	平成29年8月12日（土） 午後6:30～	石川県七尾市和倉町ひばり 和倉温泉「宿守屋 寿苑」	高橋 淳一 ※詳細は七尾高校同窓会HPへ
七尾・中能登地区 3040会	平成29年6月16日（金）	石川県七尾市 和倉温泉「ホテルのと楽」	佐原博之（高33・代表幹事） 詳細は七高同窓会HPへ 対象：高30～高49の七尾市・中能登町在住者

作家

城山 真一氏 (高43) インタビュー

1972年、七尾市生まれ。金沢大学法学部卒。三代半ばより小説家を目指して本格的に執筆を始める。「角川春樹小説賞」、「日本エンタメ小説大賞」など長編小説新人文学賞で最終候補4回。2015年1月『国選ベテニ師千住庸介』（泰文社）でプロデビュー。同年10月『ブラック・ヴィーナス』で第14回このミステリィがすごい！大賞受賞。



き方教育」のようなものが取り入れられていけばいいなと思います。

◆七高同窓会について

実は、最近、自分が高43だということを初めて知りました。91年卒業と表示していたのだたほうがわかりやすいのではないかと思います。同窓会に参加したことはありませんが、毎年の便りには必ず目を通しています。こうした活動をしてくださっている方々のおかげで、故郷とのつながりを今も感じることができ、ありがたいことだと思います。

◆ふるさと七尾について
リボン通り、昔でいう大手町通りに人が歩いていないのが寂しいですね。久しぶりに帰ったときに「もしや今、テロ予告があって、避難命令がでているのではないかと」と一瞬、本気で考えてしまいました（笑）

街が寂しくなった原因はいくつかあるのでしょうけど、ひとつには、団塊ジュニア世代への教育システムに原因があったのではないかと、なかでも地方の進学校が現在の少子高齢化の原因を作ってしまったのではないかと思うときがあります。

◆七尾高校の思い出について

高校時代、日々、先生方から「大学に行くためにとにかく勉強しなくてはならない」と言われまわした。子どもの人口が一番多かった時代で、先生も生徒も本場のゴールがわからないまま、受験勉強という、熱狂ダンスを踊らされていたような気がします。今はどうなんだろうかね。もう少し「生

◆在校生、最近の若者について

先日、ある大学で学生を相手に話す機会があり、「インターネットで簡単に情報が手に入るけど、タダで得られる情報に価値はないよ」と話をしたら、多くの学生が「初めて聞いた言葉だけど心に響いた」と言ってくれました。人にせよ、物にせよ、場所にせよ、それは触れてみて初めて分かる喜びや痛みがあります。バーチャルの世界には、喜びがあっても痛みもなければ、手触りも匂いもない。仮想社会から得られる見識ですべてが事足りると錯覚してしまうのは危険なことだと感じます。

なのに、なぜスマホやコンピュータを相手にするのか。それは恥をかかないからだと思います。失敗しても傷つかない。相手が人だと傷つくから自分をさらけ出せない。誰だって傷つきたくはありません。だけど恥をかかないで生きていくつもありません。傷つかないという耐性もできないし、人間力も向上しない。そのためには、もっと人にやさしい環境を整えていく必要があるのではないかと思います。世の中が失敗を受け入れられ、恥をかいったりすることを許容する社会でなくてはならない。最近では世の中が潔癖症になりすぎている。すぐにネットやメディアがこれでもかというくらいに叩く。だから人は行動が慎重になりすぎる。すべてにおいて悪い傾向だと思います。

負けや失敗は必ず挽回できます。これを読んでくださっている方々は、七高という能登のブランド校を卒業しています。そのポテンシャルの高さは十分証明されています。だから、若い人は安心して失敗して、恥をたくさんかけばいい。僕なんか40歳を過ぎた今もまだ恥をかき続けている。文章を書いて本を出すというこの自体、一種の恥です。しかも柄にもなく同窓会のインタビューまで引き受けてしまい、これも自分としては正直かなり恥しいです（笑）。でも恥をかいた人間は強くなります。簡単には負けません。僕も新人文学賞の最終候補で4度落ちて、5度目で受賞しました。

◆このミステリィがすごい！大賞受賞について

受賞作「ブラック・ヴィーナス」は短期間で一気に書き上げたのですが、完成直後は虚脱感に襲われて三日間ほど何もできなかったことを覚えています。これくらい注ぎ込まないと創作というのは他人の心を動かすことはできないと思いますし、そうやって書き上げた作品は自分の子供のようにかわいいです。この小説は、能登出身の青年の成長譚でもあるので、一人でも多くの能登出身の方々に読んでもらえたら、との思いも込めています。

昨年の10月、オフアをいただいて、七尾美術館のホールで執筆活動をテーマに講演をしました。講演前は「半分くらい埋まればいいな」と思っていたのですが、立ち見まで出る盛況ぶりに、ふるさとの温かさが改めて身に沁みました。そこでは1時間ほど話をしたそのあとサイン会もしました。小

学生から80歳近い高齢の方まで読んでくださったと聞いてうれしく思いました。

◆次回作の予定

今年、デビュー3作目の長編作品を上梓したいと考えています。このミス大賞受賞作の続編です。さらにその次の作品もすでに構想しています。一作一作が勝負のつもりです。次、声がかからなくなったらプロ作家としては終わりです。とはいえ、「そうになったら、またアマチュアに戻って書けばいいや」くらいの開き直った気持ちで書いています。

◆今後の目標

エンターテインメントを追求した作品を書き続けていきたいです。目標は、直木賞へのノミネート、作品の映像化です。今も作品のアイデアは100以上あります。ですが、編集者と相談して優先順位をつけて書いていくので、好き勝手に書けるわけはありません。でも書く以上は全力です。脳に汗をかき、一滴も出なくなるまで振り絞ります。それが本を手にとってくれる読者への作家の責任だからです。



ブラック・ヴィーナス文庫版



満席となった講演会

母校は今!!



校内体操大会（創作ダンス）



総体・総文壮行式

第24代 井下校長（左）
第25代 大島校長（右）

**平成29年度
新旧学校長歓送迎会**

井下守校長（高27）から大島尚文校長（高29）へ
平成29年4月8日 於…番伊
同窓会・PTA役員・職員約80名出席のもと盛大に開催されました。



七高祭（合唱大会）



卒業式



清掃ボランティア

P T A 役員(案)

役 職	氏 名
会 長	前山 英規 (高39)
副会長(生活)	久保 義裕 (高38)
副会長(生活)	大根 清美
副会長(学習)	時國 悟
副会長(生活)	中出 信行
副会長(情報)	善端 恭子
副会長(生活)	窪 きよ美 (高37)
副会長(学習)	今井 徹 (高42)
副会長(学習)	伊藤 隆行 (高42)
監事 (学習)	長谷川明子 (高34)
監事 (生活)	國分美夏子
監事 (学習)	摩郷 修 (高45)
会計 (生活)	達 泰夫 (高33)
相 談 役	近藤 和也 (高44)
会計(事務長)	坂野 正明 (高32)
書記(PTA係)	松本 紀子 (高44)
書記(PTA係)	福光 英徳
書記(PTA係)	小山 紀彦
書記(PTA係)	青木 信幸 (高38)
書記(PTA係)	元平 暢子 (高37)
書記(PTA係)	濱岡 駿一 (高60)



高校相撲金沢大会



N S H イギリス海外研修

大学合格者数

(平成29年4月現在)

国立大学	29年	28年	27年
北海道大	6	5	2
東 北 大	5	2	2
群 馬 大		2	
筑 波 大	1		1
茨 城 大		1	1
埼 玉 大			1
千 葉 大	2	1	
東 京 大	1	1	
東京学芸大			2
東京農工大	1		
お茶の水女子大		1	2
横浜国立大			
山 梨 大		1	
上越教育大	3	3	1
新 潟 大	5	4	7
富 山 大	14	17	23
金 沢 大	34	51	41
福 井 大	4	7	2
信 州 大	2	2	1
岐 阜 大		1	1
滋 賀 大		1	
静 岡 大		1	2
名 古 屋 大	1	4	2
京 都 大	2	1	6
大 阪 大	5	3	8
大阪教育大	4		1
神 戸 大		5	5
広 島 大		1	
徳 島 大		1	
大 分 大		1	
そ の 他	6	5	6
合 計	96	122	117

公立大学	29年	28年	27年
高 崎 経 済 大	1	2	2
首 都 大 東 京		1	
富 山 県 立 大	6	1	1
石川県立看護大	1	4	2
石 川 県 立 大	1	1	1
福 井 県 立 大	3	8	6
都 留 文 科 大	2	2	3
京 都 府 立 大		1	
大 阪 市 立 大	1	1	2
大 阪 府 立 大		2	
そ の 他	27	10	15
合 計	42	33	32

私立大学	29年	28年	27年
青 山 学 院 大	1	2	9
慶 応 大	4	2	2
国 際 基 督 大			1
上 智 大			2
中 央 大	4	6	2
東 京 理 科 大	4	4	1
日 本 大	10	3	6
法 政 大		8	6
明 治 大	4	8	5
立 教 大		1	4
早 稲 田 大	1	3	5
中 京 大	3	4	9
同 志 社 大	4	8	8
立 命 館 大	30	38	39
関 西 大	2	9	14
関 西 学 院 大	1	7	6
そ の 他	255	300	247
合 計	323	403	366



S S H シンガポール海外研修

平成28年度
各部大会成績

〔陸上競技部〕

●県総体

男子 100m 池岡 昂紀 優勝〔北信越大会出場〕

200m 池岡 昂紀 2位〔北信越大会出場〕

400m 野田 大河 優勝〔北信越大会出場〕

800m 宮本 健佑 4位〔北信越大会出場〕

4×100mリレー(古田、池岡、宮本、野田) 2位〔北信越大会出場〕

4×400mリレー(前山、池岡、宮本、野田) 5位〔北信越大会出場〕

やり投げ 柗谷 玲郎 3位〔北信越大会出場〕

円盤投げ 清水 祐希 8位

砲丸投げ 石田 結香 5位

トラック 総合 5位

女子 400m 前畑夏弥乃 4位〔北信越大会出場〕

800m 坂井 結花 2位〔北信越大会出場〕

4×400mリレー(坂井、前畑、柳川、石田夏) 4位〔北信越大会出場〕

走り高跳び 山口 莉奈 6位〔北信越大会出場〕

円盤投げ 大屋 彩弥 優勝〔北信越大会出場〕

砲丸投げ 石田 結香 7位

やり投げ 前田 柚花 6位〔北信越大会出場〕

トラック フィールド 7位

総合 6位

北信越総体 三段跳び 柳川 裕美 4位

男子 100m 池岡 昂紀 5位〔インターハイ出場〕

400m 野田 大河 3位〔インターハイ出場〕

女子 円盤投げ 大屋 彩弥 5位〔インターハイ出場〕

●全国総体 男子 100m 池岡 昂紀 出場

400m 野田 大河 出場

女子 円盤投げ 大屋 彩弥 準決勝進出

●県選手権 男子 100m 池岡 昂紀 3位

200m 野田 大河 3位

女子 円盤投げ 大屋 彩弥 出場

400m 池岡 昂紀 4位

4×100mリレー(古田、池岡、宮本、野田) 優勝

女子 400m 前畑夏弥乃 2位

800m 坂井 結花 5位

三段跳び 柳川 裕美 6位

円盤投げ 大屋 彩弥 優勝

砲丸投げ 石田 結香 4位

●県新人大会 男子 100m 野田 大河 6位

200m 野田 大河 3位〔北信越大会出場〕

400m 野田 大河 優勝

4×100mリレー(竹中、笹谷、上坂、野田) 8位〔北信越大会出場〕

三段跳 上坂 成生 6位

トラック 前畑明日香 5位

800m 山口 早紀 7位

1500m 石田 夏那 2位〔北信越大会出場〕

4×400mリレー(根布谷、石田夏、前演、山口) 6位〔北信越大会出場〕

やり投げ 前田 柚花 2位〔北信越大会出場〕

円盤投げ 石田 結香 3位〔北信越大会出場〕

砲丸投げ 石田 結香 5位〔北信越大会出場〕

トラック フィールド 7位

女子総合 4位

●北信越新人大会 男子 200m 野田 大河 4位

女子 やり投げ 前田 柚花 4位

●県駅伝大会 男子 辻口・松中・柴田・二俣・高森・中田・飯田 優勝

女子 石田夏・川端・前演・井下・長谷川 優勝

●県耐走継走七走大会 男子 高校1部 二俣・柴田・中田・飯田 優勝

女子 高校1部 石田夏・長谷川・井下・川端 優勝

●第71回国民体育大会 男子 100m 池岡 昂紀 出場

400m 野田 大河 準決勝進出

●第10回日本ユース陸上競技選手権大会 男子 400m 野田 大河 準決勝進出

●〔ソフトテニス部〕 男子 団体 準々決勝 七尾1・2金沢学院 ベスト8

個人 大森・竿清組 〔北信越・インターハイ出場〕

女子 団体 準決勝 七尾1・2能登 3位

個人 北信越定戦 七尾2・0金沢商業 ベスト8

今井・松原組 〔北信越・インターハイ出場〕

●北信越総体 男子 個人 大森・竿清組 3回戦進出

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●全国総体 男子 個人 大森・竿清組 4回戦進出

女子 個人 今井・松原組 出場

●県新人大会 男子 個人 今井・松原組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 辻口・森屋組 3位〔北信越大会出場〕

今井・松原組 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

●全国総体 男子 個人 大森・竿清組 4回戦進出

女子 個人 今井・松原組 出場

●県新人大会 男子 個人 今井・松原組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 辻口・森屋組 3位〔北信越大会出場〕

今井・松原組 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 大森・竿清組 3位〔北信越大会出場〕

女子 個人 1回戦 七尾0・3北越(新潟) 2回戦進出

●北信越新人大会 男子 個人 辻口・山辺組 3回戦進出

女子 個人 辻口・森屋組 4回戦進出

今井・松原組 3回戦進出

●県新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾2・3金沢校丘 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

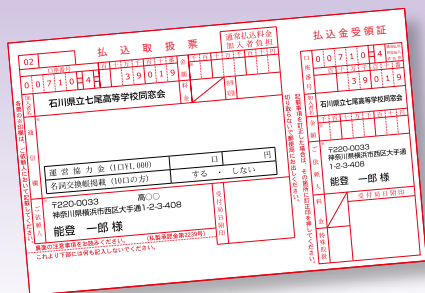
女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

●北信越新人大会 男子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

女子 団体組手 準決勝 七尾0・5小松大谷 3位〔北信越大会出場〕

【バレーボール部】	●県総体 男子 決勝トーナメント 2回戦 七尾0-2小松大谷 女子 決勝トーナメント 2回戦 七尾1-2鹿西 ●県新人大会 男子 決勝トーナメント 準決勝 七尾0-2県立工業 女子 決勝トーナメント 1回戦 七尾0-2金沢学院 ベスト8	●【剣道部】 ●県総体 男子 団体 七尾0-1金沢西 女子 団体 3回戦 七尾1-4金沢桜丘 ●県新人大会 男子 団体 2回戦 七尾0-4金沢 女子 団体 2回戦 七尾0-4金沢泉丘 ベスト8	●【野球部】 ●第134回北信越地区高等学校石川県大会 1回戦 七尾17-0宝達（5回コールド） 2回戦 七尾1-7星稜 ●第98回全国高等学校野球選手権石川県大会 1回戦 七尾0-7金沢錦丘（7回コールド） ●第135回北信越地区高等学校野球石川県大会 2回戦 七尾1-7星稜	●【水泳競技】 ●県総体 女子 400m自由形 日高 雅子 優勝【北信越大会出場】 800m自由形 日高 雅子 優勝【北信越大会出場】 100mバタフライ 高島 美佳 3位【北信越大会出場】 200mバタフライ 高島 美佳 2位 ●北信越総体 女子 400m自由形 日高 雅子 優勝【インターハイ出場】 800m自由形 日高 雅子 3位【インターハイ出場】 200mバタフライ 高島 美佳 出場 100mバタフライ 高島 美佳 出場 200mバタフライ 高島 美佳 出場	●全国総体 女子 400m自由形 日高 雅子 出場 800m自由形 日高 雅子 出場 日本高校選手権水泳競技大会 日高 雅子 出場 400m自由形 日高 雅子 14位 800m自由形 日高 雅子 9位 ●第39回全国JOCジュニアオリンピックカップ 女子 400m自由形 日高 雅子 6位 ●第71回国民体育大会 水泳OSW競技会 女子 5km 日高 雅子 12位 競泳競技 少年女子共通400m自由形 日高 雅子 11位	●【少林寺拳法】 ●県新人大会 男子 個人 自由単独演武の部 階戸 悠介 準優勝【全国選抜大会出場決定】 ●【相撲】 ●第100回記念高等学校相撲金沢大会 予選一回戦 七尾0-3鳥取城北（鳥取） 予選二回戦 七尾1-2金沢 予選三回戦 七尾1-2木曾青峰（長野）	●【弁論部】 ●全国総文 弁論部門 田畑 佳穂 優良賞 ●第70回全国高等学校弁論大会 田畑 佳穂 5位 ●県総文弁論部門兼県「私達の主張」発表大会 水野 凜 優秀賞（2位） 小林 愛奈 優秀賞（4位） 山本日菜子 審査員特別賞	●【外国語研究部】 ●第36回イングリッシュ・フェスティバル 第一部スピーチ部門 上田 菜月 優勝【東海北陸ブロック大会出場】 ●第10回東海北陸ブロックスピーチ大会 上谷 菜月 参加 ●第23回石川県高文連英語暗唱コンテスト 井下 和泉 入賞	●【写真部】 ●県学生写真コンクール 浦 樹菜 准特選【北國写真連盟賞】	●【美術部】 ●県総文 美術部門 芳岡 志穂 優秀賞 美術製作部門 沢野 茉莉 優良賞 団体製作部門 芳岡 志穂 佳作 ●全国総文 美術・工芸部門 芳岡 志穂 出品 能登地区高校美術展 美術工芸部門 北野 美空 最優秀賞【全国総文出品決定】 美術工芸部門 宮島 大樹 優秀賞【全国総文出品決定】 北陸三県絵画・デザインハイスクール選手権 館野 楓奈 奨励賞	●【書道部】 ●能登地区高校美術展 書道部門 柴田 詩尋 最優秀賞 （吹奏楽局） ●第64回石川県吹奏楽コンクール B編成の部 石川県アンサンブルコンテスト口能登支部大会 サクソ3重奏 銀賞 木管3重奏 銀賞 （放送局） ●県放送コンテスト アナウンス部門 田畑 佳穂 優秀賞 アナウンス部門 古川 佳菜 入選 ●第63回NHK杯全国高校放送コンテスト アナウンス部門 田畑 佳穂 出場	●県高校放送コンテスト アナウンス部門 平場 朱莉 入選 ●【合唱部】 ●第9回ヴォーカルアンサンブルコンテスト A部門（5人以下） 佐々木・上谷・山田 銀賞 渡辺・酒井・北谷 銀賞 海老・奥原・西田里 銀賞 川島・竹内・南・西田朋 B部門（16人以下） 佐々木・渡辺・海老・川島 銀賞 上谷・酒井・清水・奥原 銀賞 北谷・山田・西田里 銀賞	●【郷土研究部】 ●秋季研究発表大会 後山・山野・稲木・白藤・橋本・都 優秀賞 【全国高等学校社会科研究発表会出場決定】 ●【文芸部】 ●高文連文芸部主催「文芸作品コンクール」 詩部門 岩城 喜大「えるらんど」 優良賞 散文部門 山本 雄大「私のヒトミは何を映す」 優良賞 川口 武一「蟬鈴」 佳作 ●【SJC】 ●全国総文 自然科学部門（物理） シガポール国際数学チャレンジ（SIMC） 島津・竹中・濱名 出場 SSH全国生徒研究発表会 大村・徳榮・青木・古木 参加 SSH全国生徒研究発表会 小酒・辻口・野見 参加 マス・フェスタ生徒研究発表会 奥原・酒井・春成 参加 いしかわ高校科学グランプリ 総合 2位 奥原・青木・笹谷・春成・古木・松井・道下・守友 1位 実技競技（実験系） 奥原・青木・笹谷・春成・古木・松井・道下・守友 3位 詩田・宮本・盛本・船山・蓮本・神代・善端・山田 ●第4回北信越地区自然科学部研究発表会 ベストフレゼンテーション賞・研究奨励賞 ●第11回朝永振一郎記念「科学の芽賞」 努力賞 笹谷・井表・嶋田・堀下 第11回科学地理オリンピック日本選手権 古木 智大 2次選考出場
-----------	--	---	--	--	---	--	--	--	--	---	---	--	--

※印は高校現職員です
(平成29年4月現在)



運営協力金拠出のお願い

昨年は多大なご支援を頂き役員一同深く感謝申し上げます。
活用内容といたしまして、
・母校への支援（部活動・スーパーハイスクール事業等）
・地区同窓会や期別同窓会への活動支援
・会報「七高同窓会だより」の毎年発行など
大切に使用させていただいております。

同窓会および母校のさらなる発展と未来を担う人材育成のためのご支援を引き続きお願い申し上げます。

平成29年度の同窓会開催予定

関 西 同 窓 会	日時 平成29年 5月21日 (日) 12時～15時 会場 中華料理 大成閣 〒542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋1-18-12 ☎06-6271-5238 〈地下鉄御堂筋線心斎橋駅 5番・6番出口 大丸本館・北館の間を東へ100m (徒歩2分)〉 会費 8,000円 (第57～67期 4,000円 第68・69期 2,000円)
関 東 同 窓 会	日時 平成29年 6月24日 (土) 受付11時 開始12時 会場 アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 ☎03-3261-9921 〈地下鉄有楽町線・南北線〉「市ヶ谷駅」A1-1出口 〈JR中央線・総武線〉(各駅停車)「市ヶ谷駅」 〈都営新宿線〉「市ヶ谷駅A1-1またはA4出口」 *各出口から徒歩2分 会費 ・男性10,000円 ・女性8,000円 ・高58期生以降の方5,000円 ・大学院生5,000円 ・現役大学生2,000円
中 京 同 窓 会	日時 平成29年10月29日 (日) 12時～15時 会場 ルブラ王山 〒464-0841 愛知県名古屋市中千種区覚王山通8-18 ☎052-762-3151
【10周年記念】 中 能 登 同 窓 会	日時 平成29年 5月28日 (日) 11時～ 会場 料亭「かめや」 会費 ・男性4,000円 ・女性3,000円 石川県鹿島郡中能登町高島 ☎0767-77-1522
羽 咋 宝 達 志 水 地 区 同 窓 会	日時 平成29年10月22日 (日) 11時30分～ 会場 料亭「まつお」 会費 ・男性7,000円 ・女性5,000円 〒925-0033 石川県羽咋市川原町〒71-4 ☎0767-22-5252
七尾高校同窓会	日時 平成29年 9月24日 (日) ・総会11時30分～ ・懇親会12時30分～ 会場 和倉温泉「あえの風」 石川県七尾市和倉町 ☎0767-62-3333
金沢地区合同同窓会、志賀町同窓会、輪島市同窓会、穴水町同窓会、能登町・珠洲市同窓会、につきましても、決定次第会員の皆様へご連絡致します。また、ホームページでもお知らせいたします。 ※各地区同窓会の参加申込は、七尾高校同窓会事務局でも受付しております。	

さ。

ます。

生の皆様のご協力のおかげです。今後ともよろしくお願い致します。

同窓会だよりの特集にご希望事項があれば事務局へ連絡くだ

編集長 大岩 為一 (高17)

編集後記

三十八号の発行となりました。新会長を中心として同窓会役員の皆さん頑張っています。

いつもながら、事務局担当の先生方や第一印刷さんに面倒ばかりかけています。本当に有難うございます。

同窓会だよりの発行や七高への支援が続けられるのも、同窓

同窓会会員名簿 (平成26年版) を活用しよう

1冊 5,000円 (送料込)

七尾中学校・七尾高等女学校・七尾高校 (高1期生～高65期生) や恩師・職員を含めた約26,000人の会員を掲載。同窓会開催の案内はもちろん、会社や進学先も掲載されているから同窓生同士の情報交流にとっても便利です。

※平成26年3月に発行された名簿です。購入をご希望される方は、同封の払込取扱票に必要事項をご記入の上、代金をお支払いください。ご入金確認後発送させていただきます。お問合せは、七尾高校同窓会事務局までお願いします。

平成29年度 七尾高校同窓会理事・評議員会のご案内

- ・日時 8月20日 (日) 9:30～
- ・場所 七尾高等学校明治講堂

※詳細は、各理事・評議員の皆様へ後日ご連絡いたします。